



ROYAL DANISH EMBASSY
Tokyo

ORGANIC INDUSTRY FORUM

デンマーク流の有機的成長

デンマーク大使館公使参事官

Marie Louise Flach de Neergaard (マリー・ルイセ・フラック・デ・ネーアゴー)

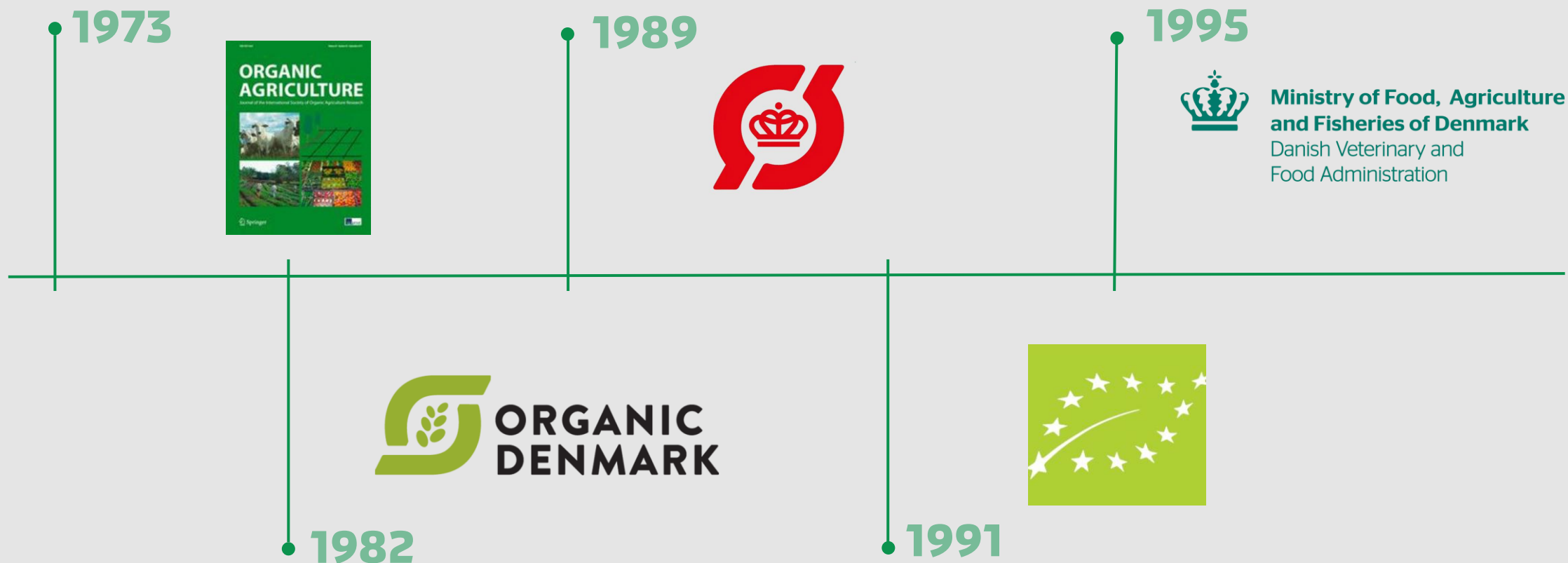
マリー・ルイセ



- 1995年から食品農業水産省に
- 欧州委員会に派遣（2001-2003年）、公使参事官（食料・農業・漁業担当）として中国へ（2011-2015年及び2018-2021年）、2024年より公使参事官として日本で勤務
- 2008年より、デンマーク食品農業漁業省のユニット長、デンマーク獣医・食品庁、およびデンマーク漁業庁
- デンマークにてオーガニック料理レーベルを設立
- 2011年 デンマーク女王陛下よりダンネブロー騎士勲章を授与



有機運動の始まり





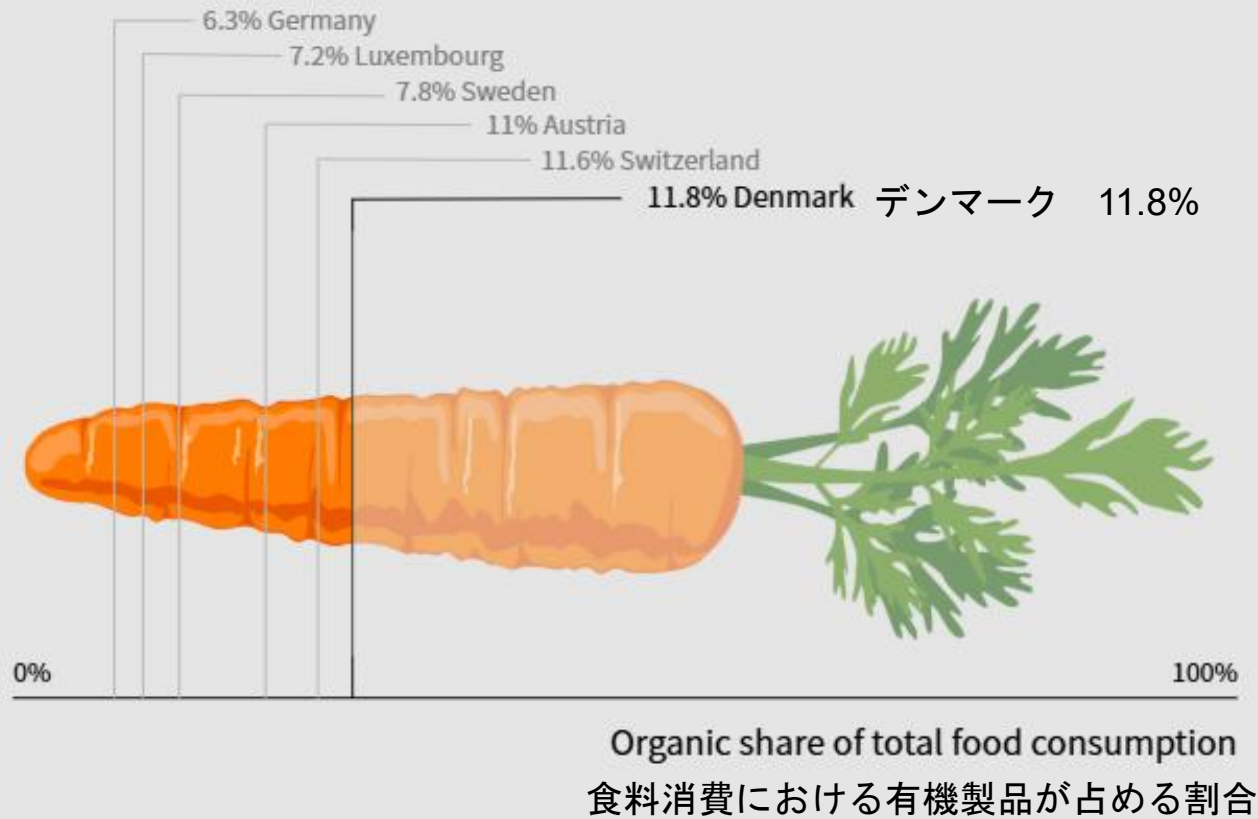
35年経ってもなお活況

赤の〇ラベルで35周年を迎え、
消費者認知度100%を達成

- 製品は国家管理の有機認証を取得
- 人工甘味料・人工香料不使用
- 従来品に比べて添加物が少ない
- 合成農薬・遺伝子組み換え作物・化学肥料不使用
- 動物福祉と自然環境での飼育→有機飼育動物は屋外エリアへ通年アクセス可能
- 動物は自然な成長速度で飼育され、抗生物質の使用量が少ない
- トレーサビリティと定期検査による基準遵守の確保



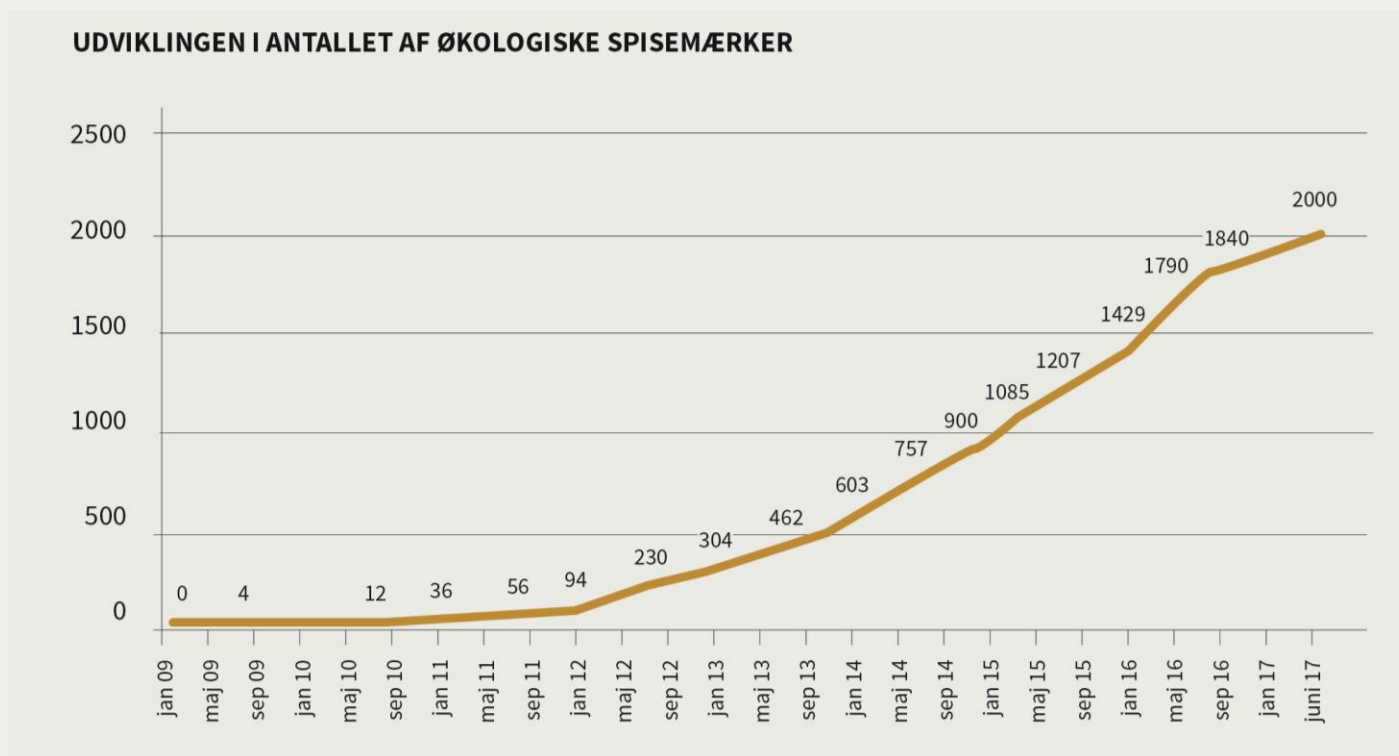
デンマークは有機食品の世界的リーダーである



小売食品売上高の11.8%が有機製品によるもので、デンマークは世界で最も高い市場シェアを占めている

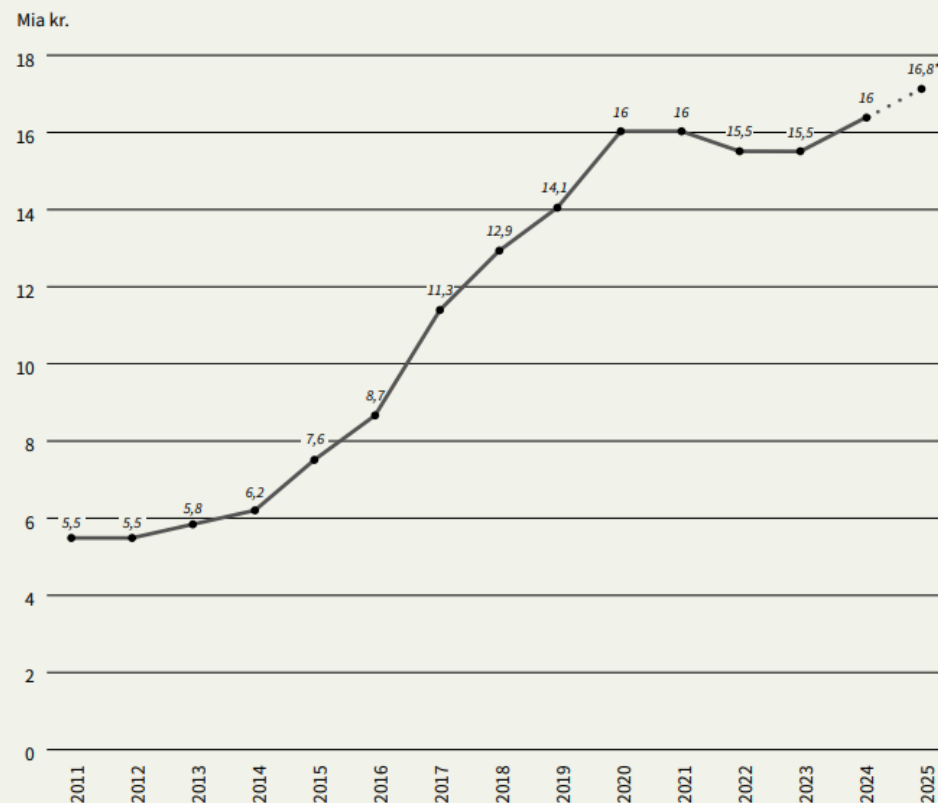
有機料理ラベル

2019年以降、3,500以上のプロの料理現場がこのプログラムに参加し、デンマークの有機農業への移行を強化している。



有機農産物の人気は着実に高まっている

有機食品の売上 2011-2025 (10億DKK)
ORGANIC FOOD SALES 2011-2025 (BILLION DKK)



>

現在、有機産業の年間市場規模は約160億デンマーククローネ（DKK）に達し、10億ドル規模の産業となっている。

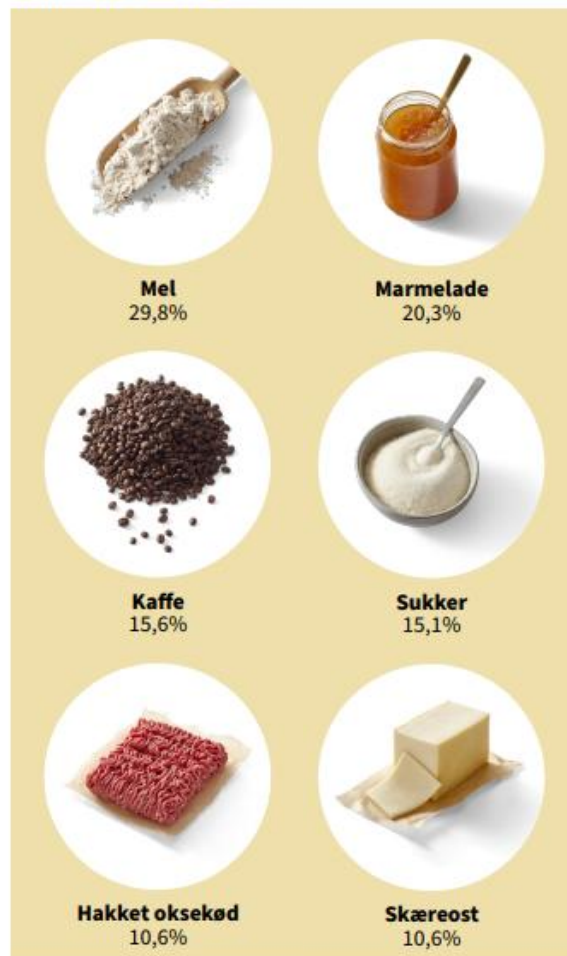
Kilde: 2011-2024 Danmarks Statistik. *2025 estimat Økologisk Landsforening

すべての有機製品が同じように人気があるわけではない

HØJ > 30 PCT.



MELLEM 10-30 PCT.



LAV < 10 PCT.

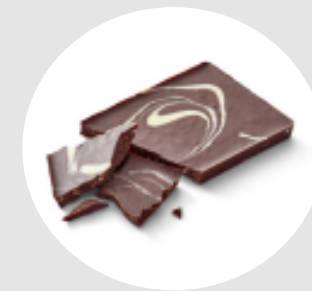


消費行動は価格によって変化する

有機食品のマーケットシェアは価格とともに低下している

季節、産地、農産物の鮮度はデンマーク人にとって非常に重要である

野菜、果物、乳製品が有機食品の主要カテゴリーである
→有機食品売上の60%



THE ORGANIC STAIRCASE オーガニック階段

有機食品の消費者が最初に購入する商品と、その後購入する商品を示す有機食品の消費行動モデル。

デンマークでは有機食品の導入がなぜこれほど成功したのか？

官民連携

政府、NGO、産業界の緊密な連携が成功の鍵である
デンマークでは赤のØラベルが消費者に信頼性を提供し、農家にインセンティブを与えた



農家向けの取り組みを創出

農家は経済的見通しが立たなければ転換しない。販売保証、助言サービス、消費者向け施策といった支援体制が必要だ。

デンマークの「オーガニックデー」は消費者向け施策の一例である



格差の解消に向けた政治的支援

有機食品は「高すぎる」のか、それとも従来の非オーガニック食品が「安すぎる」のか？

有機食品を標準とする基準の転換には、政治的支援と消費者への情報伝達の両方が必要だ。

デンマークの動物福祉ラベルは、倫理的に生産された食品へ消費者を導く。



感情と即時性の結びつけ

有機農業は、健康や環境、気候に関する長期的な議論を通じて宣伝されることが多い。

有機農業を日常的な感覚や目に見える利点と結びつけることで、その選択をより身近なものにできる。



デンマークのオーガニックデー

消費者主導の取組と感情に訴えるマーケティングの一例
「幸せな牛たち」

農家向けの取組を創出

デンマークのオーガニックデーは、冬の間小屋に閉じ込められていた有機飼育の牛たちが牧草地に放牧される瞬間を祝う日です。

家族連れや子供たちは農場でお祭り気分の一日を楽しみながら、様々な活動を通じて農業について学ぶことができます。



天と地ほどの差

デンマークにおけるオーガニックキャンペーンの一例

感情と即時性の結びつけ



有機代表団のデンマーク訪問

8月、農林水産省の公式代表団がデンマークを訪問し、有機農業と持続可能性に焦点を当てた視察を行った。



代表団は、デンマークの有機生産者、デンマーク農業省、および業界団体を訪問しました。

彼らのプログラムには、グリーン三者協力大臣との会談、2025 オーガニック・サミットへの参加などが含まれていました。



ROYAL DANISH EMBASSY
Tokyo

THANK YOU FOR YOUR ATTENTION

Minister Counsellor, Royal Danish Embassy
Marie Louise Flach de Neergaard